

がん検診受益者負担に関する意見シート

各年の健診実施日数等を 参考にお礼状の山名に

記入する

提出日 29年 5月 26日

氏名 村上 邦子

(送付先)

小金井市福祉保健部健康課

〒184-0015 小金井市貫井北町5-18-18 連絡先：042-321-1240

FAX：042-321-6423 E-mail：s050401@koganei-shi.jp

※ お手数ですが、FAXにてご返送ください。

がん検診受益者負担に関する意見シート

時代の流れ、市の財政の問題から
やむを得ないとは思いますが、

自己負担額 600円となった経緯について
教えていただきたく思います(大腸がん
600円、子宮がん 1000円)

受診率を上げるためには個人に負担する
等の事をしないと難しいでしょう。

今後 特定検診についても受益者負担
が導入されるものと思いきいますが、いかに
なものでしょうか。

提出日 H29年 5月 29日

氏名 内山 雅之

(送付先)

小金井市福祉保健部健康課

〒184-0015 小金井市貫井北町5-18-18 連絡先：042-321-1240

FAX：042-321-6423 E-mail：s050401@koganei-shi.jp

※ お手数ですが、FAXにてご返送ください。



がん検診受益者負担に関する意見シート

有料化は、おおむね賛成です。(財政ひっばくの折から財政改革が必要な為) 但し、がん検診の意義の観点から下記の点を十分考慮して実施して下さい。

1. 始めに、現在のがんの状況

日本人の死因は、1981年以來 がん によるものが第1位となつている。2人に1人が一生のうちで、がんになり、死亡者数も増加している現状です。

一方 がん治療は、医療の発展と共に大きく改善されていますが、何と云つても早期発見、早期治療が死亡数を減らす第一であると云われ続けています。

死亡数を減らし命を守る、そこにつながる検診こそ最も重要で効果的と云われているゆえんです。」

2. 受診率をアップさせるために

国の第3期(2017~2022)がん対策基本計画が示されました。

がん患者を出さない社会づくりが必要と「がん予防」を重要視した政策で

- ・たばこや感染症対策、生活習慣の改善
- ・がん検診受診率目標50%
- ・精密検査受診率90%を掲げています。

(1) がん検診の必要性、重要性を説き 粘り強く啓発運動を行う。

がん検診の重要性は、わかっているようでも、なかなか受診に結びつかない。

常に公民一体となって検診の重要性をあらゆる手段を使って情報を提供しキャンペーンし、粘り強く啓発運動を行う

(プロジェクトチームを作りどのような事を行うかを具体化し、実施する)

(2) 職場検診の推進

若い人は仕事で忙しく、又、子育て、家事で忙しく、仕事等を休んで受診する時間がない為 職場での検診を推進する、治療中及び治療後の働き方にも病状が理解でき利便性が通じます。

(3) 高齢者対策 かかりつけ医との協力

がん患者の三分の一は高齢者で、これから一層増加します。

受診意識の低下を防ぐには、近くの かかりつけ医との連携も重要で気軽に受診できる方策を考え工夫出来る

(4) 女性の受診環境づくり

女性のがん検診は、女性の特長、又、妊娠、子育て、家事、介護仕事等と気楽に受診出来ない状況が多い。

女性医師や、検診場所、雰囲気等、求め方が多種多様です。

女性が受診し易い環境を醸成する事も必要かと思えます。

市の資料で他市の有料化後の子宮がん検診の受診率が減っているのがとても気に成ります。

(5) 他との連携

・栄養食事、運動 ・医療費問題等の側面も がん予防につなげる

(6) 有料化実施後どのような変化があったか 検証が必要と思えます。

提出日 平成29年6月16日

雨宮 安雄

がん検診受益者負担に関する意見シート

健康を保つ為には、予防だと考えている。がんやその他の病気の早期発見が何より大事であり、関係機関で適切な検査を受診することが第一歩だと思っている。市で行っている健康診査や各種健診をより受診しやすくする為に、様々な工夫が求められていると思う。受診率向上につなげる安じい受診できる効果的な方法を今後ひとつひとつ検証していく必要がある。

例えば市民の目線に立つため、やい課の質問項目など以前より改善され記入しやすくなること上げられる。小金井市保健福祉総合調整室に属するアンケート調査報告書(平成29年3月)におお、健診費用に20%自己負担が発生するとは、やある得なと考えいる人が7割程いる。今日の受益者負担の導入と見直しは、平均的な市民感覚からすれば受当たと思う。ただし、生活保護世帯等社会的弱者には一定の配慮をお願しい。

提出日 29年 6月 23日

氏名 玉木 とみ子



(送付先)

小金井市福祉保健部健康課

〒184-0015 小金井市貫井北町5-18-18 連絡先: 042-321-1240

FAX: 042-321-6423 E-mail: s050401@koganei-shi.jp

※ お手数ですが、FAXにてご返送ください。



がん検診受益者負担に関する意見書

癌検診受益者負担については、先の健康委員会での私の発言の通り、
 (従来型の) 公平性の観点から考慮すべきであり、健康行政関連でのインフル
 エンザ予防接種等、例は多岐多岐に及びます。前回の健康委員会で事
 務局が癌検診有料化を 2020 財政健全化の為とし、市長挨拶でその
 趣旨を述べたため、各委員から「それでは市は『やらざるばかり』じゃないか
 見返りは？」(そう盛乱暴 には言いたくないが) という発言に悩まされています。癌検診はすでに
 有料化されている検診も含め、いずれも受益者負担型の教倍と市が負
 担しているため、検診者増加を望むに即して市財政負担へ配慮する必要があります。
 事務局が癌検診有料化は 2020 財政改革の為と発言していたが、財
 政健全化を目的とするなら、おての受診者をできるだけ減らすことが、その
 目的に添ったことになり得る。癌検診有料化受益者負担は「公平性
 に基づく」とすることによって、論理のぐらつきがなくなります。

提出日 2017 年 6 月 28 日

氏名 新井利夫

(送付先)

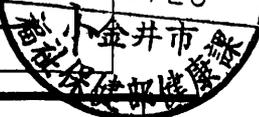
小金井市福祉保健部健康課

〒184-0015 小金井市貫井北町5-18-18 連絡先: 042-321-1240

FAX: 042-321-6423 E-mail: s050401@koganei-shi.jp

※ お手数ですが、FAXにてご返送ください。

がん検診受益者負担に関する意見シ



受益者負担の考え方は原則賛成だが、こゝで医療・福祉分野に関しては弱者切り捨ての事態を招き、結果として医療費増大につながるのではないかという不安があります。社会的弱者に配慮した措置を講じた上での実施であれば了承できます。有料化ががん検診受診率の増加に結びつくような施策を効果的に導入に欲しい。

提出日 平成29年 6月 28日

氏名 中里 成子

(送付先)

小金井市福祉保健部健康課

〒184-0015 小金井市貫井北町5-18-18 連絡先：042-321-1240

FAX：042-321-6423 E-mail：s050401@koganei-shi.jp

※ お手数ですが、FAXにてご返送ください。